日本マネジメント学会第68回全国研究大会プログラム

統一論題　「地域における企業家とマネジメント」
会場：九州産業大学

第 1 日　2013 年 10 月 18 日（金）

15:00 ～ 17:00　企業見学　株式会社ふくや
18:00 ～　理事会（九州産業大学 1 号館 10 階中会議室）

第 2 日　10 月 19 日（土）

9:30 ～　受付
10:00　**会長挨拶**　**日本マネジメント学会会長　加藤茂夫**
開会挨拶　**第 68 回全国研究大会実行委員会委員長　篠原淳**

10:10 ～ 16:00　**統一論題セッション　（報告：各40分　討論70分　計150分）（1号館2階S201教室）**

10:10 ～ 12:40	**統一論題セッション 1**
報告者（1）	古川隆（株式会社福一不動産　代表取締役）
報告テーマ（1）	崖っぷち社長の逆転戦略
報告者（2）	井上善海（東洋大学）
報告テーマ（2）	スモールビジネス・イノベーション
コメンテーター	櫻澤仁（文京学院大学）
司会者	佐々木利廣（京都産業大学）

12:40 ～ 13:30　**休　憩**

13:30 ～ 16:00	**統一論題セッション 2**
報告者（1）	伊原ルリ子（株式会社晴天）
報告テーマ（1）	女性の自立が日本の未来を変える～ピンチをチャンスに変える方法～
報告者（2）	杉田あけみ（千葉経済大学短期大学部）
報告テーマ（2）	女性の自立と企業におけるジェンダー平等
コメンテーター	細萱伸子（上智大学）
司会者	柿崎洋一（東洋大学）

16:20 ～ 17:30　**特別講演（70分）（1号館2階S201教室）**

16:20 ～ 17:30	**特別講演**
講演者	川原正孝（株式会社ふくや）
報告テーマ	私の経営理念～人を活かす経営～
司会者	小野瀬拡（九州産業大学）

18:00 ～　**懇親会（1号館7階大会議室）**

第3日　10月20日（日）

9:00　受付

9:30～12:00　統一論題セッション（報告：各40分　討論70分　計150分）（1号館2階S201教室）

9:30～12:00	統一論題セッション3
報告者（1）	廣田稔（廣田商事株式会社）
報告テーマ（1）	起業家支援の経営実践
報告者（2）	亀川雅人（立教大学）
報告テーマ（2）	起業家育成の知的インフラ形成について
コメンテーター	佐藤一義（立正大学）
司会者	小椋康宏（東洋大学）

12:00～13:00　休　憩

13:00～15:10　自由論題報告（各報告　報告：25分　コメントおよび質疑：15分　計40分）

13:00～13:40	A会場（N201教室）（自由論題）	B会場（N202教室）（自由論題）	C会場（N202教室）（自由論題）
報告者	加藤敏幸（東洋大学大学院）	佐藤聡彦（明治大学大学院）	Keeley Timothy Dean（九州産業大学）
報告テーマ	中小消費財卸売業者の機能強化と多様化―食品スーパーとの企業間提携における価値創造―	経営者哲学に関する一考察―戦後経営者の哲学形成の視点から―	タイにおける日系企業と欧米企業の人的資源管理の比較
コメンテーター	椌田智子（福山市立大学）	杉山三七男（静岡産業大学）	中村久人（東洋大学）
司会者	藤木善夫（東海学園大学）	松村洋平（立正大学）	東俊之（金沢工業大学）
13:45～14:25	（自由論題）	（自由論題）	（自由論題）
報告者	亀倉正彦（名古屋商科大学）	大原亨（東洋大学）	田中雅子（帝塚山大学）
報告テーマ	Resource Based Viewの理論的発展にむけての一試論―ＪＡあいち尾東の特産化プロジェクトを事例にして―	企業ドメインの定義における経営哲学の役割	個人における経営理念浸透プロセスの解明―若手・管理者・執行役員・経営者のインタビュー調査を総合して―
コメンテーター	中村公一（駒澤大学）	辻村宏和（中部大学）	瀬戸正則（広島大学）
司会者	木村弘（広島修道大学）	間嶋崇（専修大学）	大平義隆（北海学園大学）
14:30～15:10	（自由論題）	（自由論題）	（自由論題）
報告者	細野賢治（広島大学） 岩﨑真之介（広島大学） 八島雄士（九州共立大学） 李只香（九州共立大学）	李少燕（福岡大学大学院）	相原章（成城大学）
報告テーマ	農村漁村再生戦略の構築にかかるインターローカルの視点―地域シンポジウム「民泊体験型修学旅行のいま、これから」―を事例に	蒙牛（Meng Niu）事件から見る中国食品業界のCSR	The Basics of Human Relations at the Workplace Re-examined
コメンテーター	當間政義（和光大学）	佐久間信夫（創価大学）	
司会者	池田玲子（羽衣国際大学）	堀田友三郎（東海学園大学）	手塚公登（成城大学）

15:10　閉会挨拶　日本マネジメント学会組織委員会委員長　辻村宏和

第 68 回全国研究大会開催校案内

九州産業大学は 1960 年に故中村治四郎先生が「産学一如」を建学の理想として創設されました。現在、社会科学系の経営学部、経済学部、商学部（同第二部）、人文科学系の国際文化学部、理工学系の工学部と情報科学部、そして芸術学部の 8 学部とこれらを基礎とする大学院 5 研究科から構成される総合大学として発展してきました。

建学の理想「産学一如」を重視した本学ではプロジェクト型教育に力を入れており、Kyushu Sangyo University の頭文字 KSU をかけた「キク・シル・ウゴク。」を合言葉に、現場の声を謙虚に聞き、現場で起きている事実の意味を知り、それに基づいて現場で動く教育を展開しております。特に経営学部の事業開発コースでは玉ねぎドレッシングの開発販売等、数多くのプロジェクトを学内、学外を問わず連携し展開しております。

このわたしたちの「産学一如」の理想は本学会の創設者山城章先生の「実・学一体」の理念に通じるものがあると考えております。奇しくも本学会（当時の名称は「日本経営教育学会」）の九州部会発足記念大会は、1982 年 5 月 22 日に九州産業大学で開催されました。山城先生がご挨拶・活動報告をされ、岡本康雄東京大学教授（当時）、四名の大手企業の代表および人事の最高責任者が企業内教育の発表をされた盛大なものでした。

九州産業大学の位置する福岡市は、アジア地域から広く世界に開かれた都市であり、特に中国大陸や朝鮮半島との間には古代より長い交流の歴史をもち、博多商人はアジア地域との交易で活躍しました。古くから商都として栄えた福岡市は主要都市の中でも最も開業率が高く、女性企業家の比率が高い都市です。

キャンパスまでは福岡空港着陸から 40 分、博多駅から 15 分で到着できるだけでなく、天神、中洲といった市街地へもバスで 20 分のアクセスの良い場所でもあります。会員みなさまのお越しをお待ち申し上げます。

※　日本経営教育学会九州部会発足記念大会の説明につきまして、吉岡隆彰先生からいただきました当時の資料を参考にさせていただきました。ありがとうございました。（小野瀬 拡）